

News Release

2022年10月13日

経済産業省「DX認定」を取得しました

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：加治 資朗、以下「当社」）は、経済産業省が認定する「DX認定」を取得しました。

本認定の取得は、当社のデジタルライゼーション取組みが、経済産業省の促進する企業のデジタルトランスフォーメーションの方針と合致し、デジタル技術による社会変化への対応が評価されたものです。

1. DX認定制度の概要

本認定制度は、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、Society5.0[※]を見据え、経営者に求められる企業価値向上に向け実践すべき事項をまとめた「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応する企業を経済産業大臣が認定する制度です。詳細は経済産業省のWebサイトをご覧ください。https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/investment/dx-nintei/dx-nintei.html

※Society1.0～4.0に続く新たな社会を目指すもので、「第5期科学技術基本計画」において我が国が目指すべき未来社会の姿として初めて提唱されました。



2. 認定のポイント

- ・当社は以下3つの取組みをDX戦略の柱とし、社会課題の解決およびお客さま体験価値の向上に努めています。
- ・DXを中期経営計画の基本戦略「商品・サービス」「販売・チャネル」「お客さま対応プロセス」のベースと位置づけ、商品・サービスの開発、販売、人財育成等に取り組んでいます。

<DX戦略の柱>

①	保障と一体のヘルスケアサービスを通じ、お客さまの「すこやかな未来」を支える「CSV×DX」の実現
②	お客さま体験価値（CX）の向上や営業力の強化、業務効率化・生産性向上による業務の変革を通じた「ヒト×デジタルによる事業変革」
③	①、②の取組みを支えるデジタル人財育成等を行う「DXインフラの整備」

<DX戦略の詳細>

■商品競争力向上と社会課題解決に貢献するヘルスケアサービスの実現

→お客さまからの「感動」を追求

■「お客さま体験価値の向上・業務の変革」の実現

→お客さまからの「感謝」を実現

